

# 穂 学

平成30年度

広州日本人学校学校便り

[No. 6]

平成30年 9月27日(木)

発行責任者 教頭 渡邊美佐子

中学部深セン宿泊体験学習と北京修学旅行に思う

校長 丸本 亙

8月30日から1泊2日で中学部1年生が深セン宿泊体験学習に出かけました。中学部1年生は、中国に対する関心を持つことと、中国の文化を理解することの二つの思いを込めて「学んで深めよう文化&絆」のテーマで取り組みました。

1日目は梧桐山（ごとうざん）の登山とカレーライス作りを計画していましたが、あいにくの大雨の影響で両方の活動ができず、ドローン博物館・未来食堂を見学して、青青世界に行き、絵付け体験を行いました。

2日目は深セン博物館で深センの歴史や文化など大変貴重な物を見学して学校に戻りました。中学部1年生は、小学部の頃の西安修学旅行に比べるとさすがに落ち着きが出てきており、人との関わりという面で、どのように対応したら良いかを考えながら行動している姿に大きな成長の跡を感じることができました。

今回の体験学習では、「文化」の理解と「人・友だち」との関わりに重きが置かれ、その中で、生徒たち一人ひとりがいろいろなことを感じたり体感したりすることで、豊かな心を育むことができたように思います。雨は大変残念でしたが、計画が変わった中でもしっかりと行動できた中学部1年生に頼もしさを感じて帰ってきました。

9月18日からは、3泊4日で中学部2年生の北京修学旅行に出かけました。この中学2年生とは、昨年1年生の時に深セン宿泊体験学習に出かけていますので、生徒の様子も分かっており、修学旅行に引率するのをとても楽しみにしていました。中学生が、学校や家庭を離れ自分たちが主体となって生活する中で、どんな素顔を見せてくれるか。また、どの様に率先して行動するのか。そして、1年の間にどのくらい成長しているのかを見ることができるととても期待して出かけました。バスの中、飛行機の中での様子は大変落ち着いており、誰一人として勝手な行動を取る生徒はいませんでした。

北京についての1日目、最初の見学場所は頤和園。「頤和」とは、静かに休養し、心穏やかにするという意味だそうで、290万平方キロメートルの広大な敷地の中に、大変美しい建物や池がある清王朝時代の皇室庭園を見学しました。

2日目は、明の十三陵を午前中に見学し、午後は修学旅行のメインとも言える万里の長城に向かいました。八達嶺長城では、グループで行動し、急な男坂を励まし合いながら登っている姿が微笑ましく感じました。その後、2008年北京オリンピックのメイン会場である「鳥の巣」を見学し、雑技団の見学も行いました。

素晴らしい雑技の数々に生徒たちも圧倒されていました。

3日目は、天安門広場と故宮を見学し、その広さに驚いていました。午後には王府井へ移動し、グループでお土産物を買う時間が設けられました。400元のお小遣いで誰に何を買って帰るかを考えながら、多くの店を行ったり来たりして、あっという間に1時間半の時間が過ぎてしまいました。お土産物を捜しているときの様子は本当に楽しそうでした。

広州へ帰る4日目は、人力車（自転車で引っ張る物）に乗って、北京の古い町並みである胡同に移動しました。四合院造りの古い建物が並ぶ中を歩いてきました。

4日間を通して、ガイドさんの話を真剣にしっかりと聞き、メモを取ってまとめている姿を見て、広州日本人学校の中学部の真面目さや前向きな態度を実感することができました。修学旅行の中でも多くの体験を積み、さらに一回り大きく成長したように感じました。きっと、この修学旅行での体験を活かし、今後の学校生活でも中学3年生からバトンを受け取り、学校のため下級生のために頑張る姿が、いろいろな場面で見られる事と思います。大変有意義で、成長を感じることができた中学部修学旅行になったと思っています。

15日の土曜参観には、大変多くの保護者の方に参観いただきありがとうございました。アンケートも全て読ませていただきましたが、改善できる点は改善し、より良い形の参観にしていくよう協議を進めて参ります。今後ともよろしくお願い致します。



### 【授業参観アンケートについて】

9月15日の授業参観、学級・学年懇談会には、多数の保護者の方にご来校いただいた上、アンケート記入にご協力いただき、ありがとうございました。

参観の実施時期については、様々なご意見をいただきましたが、現状が良いという意見が大多数であったため、今後もこの時期の実施を考えております。また、子どもさんが2人以上お持ちの保護者の方には、参観を優先するため、学級・学年懇談会に参加することができない等の意見もいただきました。バス会とも相談の上、1校時からの授業参観なども検討していく、また3学期は懇談会がなく、授業参観に3時間をあてておりますので、その辺りも含め、来年度に向けて、職員で話し合っていきたいと思っております。学級・学年懇談会の持ち方については、保護者の方の意見を参考に改善してまいります。中国文化鑑賞会についても、PTAと協議し、日程や内容等も調整していきます。ご理解をいただき、今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。